

「人」と「人」が交わるフリーマガジン

KRPPRESS 8

2014
vol.137
AUGUST

特集 海外進出サポート

「オール京都」で連携サポート。
京都から世界を目指す企業を
強力バックアップ。



KRPP

「オール京都」で連携サポート。地区内支援機関が京都から世界を目指す企業を強力バックアップ。

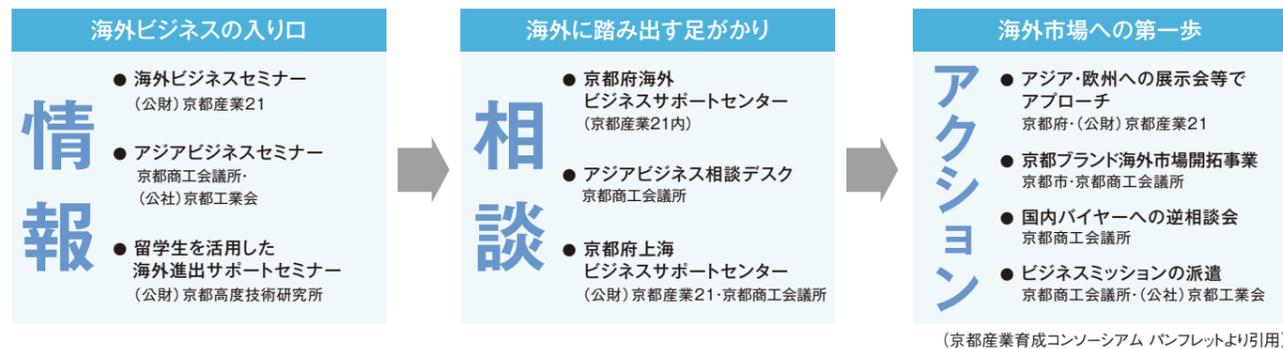
中小・ベンチャー企業にとって海外市場への進出が大きな課題となっている今、京都では府・市・経済界が枠組みを超えて「オール京都」の支援ネットワークを形成し、海外ビジネスを展開する中小企業を連携サポート。海外進出に必要な情報提供から企業が直面する諸問題の解決につなげる相談窓口の設置、現地の販路開拓に向けた展示会への出展など幅広いサービスを展開し、企業の海外進出を多様かつ強力に応援している。

KRP地区には、(公財)京都産業21や(公財)京都高度技術研究所(ASTEM)、(地独)京都市産業技術研究所など京都産業育成コンソーシアムが主導する「オール京都」の支援ネットワークの一部を担う多くの支援機関が集結。海外進出ビギナーの情報収集に役立つセミナーやビジネス交流会、商談成立を目指すビジネスマッチングなどを開催するほか、専門相談員が常駐する実務的な窓口の設置や現地ニーズに照らした技術協力など、各支援機関がそれぞれの特色と得意分野を活かして多彩な支援活動を展開している。

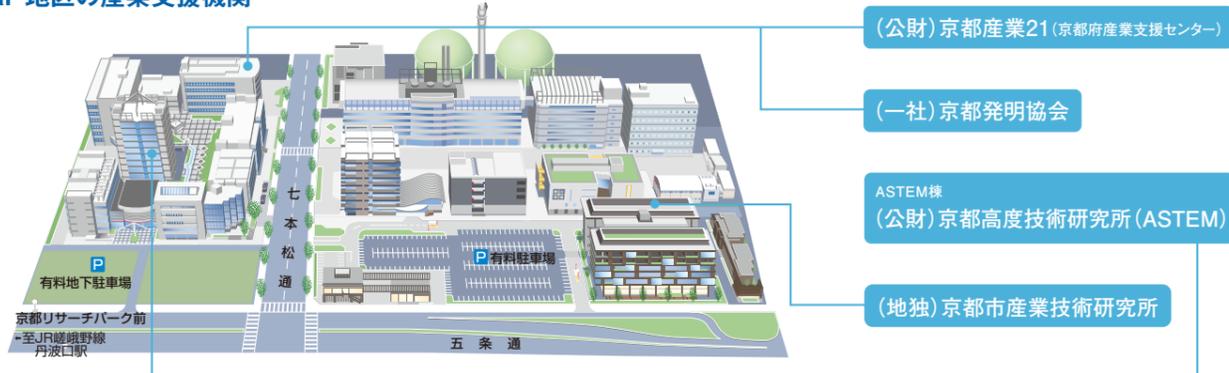
「オール京都」体制でさらに拡充され、新たな海外進出や海外事業での問題解決などに実践的に役立つ、地区内支援機関の主なサポート内容を、KRP(株)独自の支援活動もまじえて紹介する。



「オール京都」の海外進出サポートサービス



KRP地区の産業支援機関



(公財)京都産業21

アジアを中心に販路開拓の実質的なサポートなど 貿易の基本から具体的な個々の問題解決まで対応。

(公財)京都産業21は、アジアを中心とした海外展開に重点を置いて、主に中小企業の販路開拓をサポート。貿易など海外ビジネスの相談窓口として「海外ビジネスサポートセンター」を京都と上海に常設する。ものづくり関連では受注・発注の両面から販路開拓を後押しし、個々の企業が現地で事業が継続できるようにサポート。物産関連では伝統工芸品に加えて物産品や食品を現地の物産展・展示会でPR。工業製品も含め高品質な京都の生産品を、価格意識や生活様式の異なる海外で流通できるようサポートを展開。また、フランスやイタリアなどのヨーロッパにも販路開拓の可能性を探っていく。

京都府海外ビジネスサポートセンター

「京都府海外ビジネスサポートセンター」を窓口、貿易実務や海外事情に詳しい相談員が常駐し貿易の基本業務からアドバイス。相談内容によっては弁護士など専門家を紹介して実質的な解決にあたっている。参加企業を限定した貿易セミナーなど、より実践的なサポートを展開。現地の拠点である上海でも、日本人を含む5人の相談員が中国でのビジネス相談に応じている。

ものづくり系販路開拓サポート

中国の製造現場では、コストの削減や品質の向上のため人から機械にシフトしている。そこで、京都自動化設備ネットワーク「チーム京都」を結成して中国現地の発注先を開拓。現地での日中商談会へも参加を呼びかけて商談成立を支援。発注先を開拓するために、コーディネーターによる中国市場のリサーチや、現地での販路開拓を支援。開拓した発注先を「チーム京都」のメンバーに取引先として紹介して実質的な成果につなげている。

物産系展示会・商談会のサポート

どのような商品が現地で受け入れられるのかをマーケティングするために現地物産展を開催しているほか、上海や北京のギフトショーなど展示会への出展参加をサポート。海外のバイヤーを京都に招へいして商談会を開催するなど、より実質的なPRを展開。伝統工芸品だけでなく、京野菜や日本酒など高品質な京都の食品を世界に広める足がかりとして、中国やフランス、イタリアでの物産展・展示会に参加出展を予定している。

海外で事業展開する企業が様々な困難に直面した時 いち早く状況を打開できるように具体的なアドバイスで支援したい。

いま最も多い相談は、通関書類の書き方や関税の知識など貿易を始めるにあたって必要な初歩的なこと。窓口で解決しきれない法律や海外特許・商標の出願などの相談は、弁護士や弁理士といった専門家にバトンタッチする形で解決を図っています。実務的なサポートにも対応できるので「部品を貿易したいけれど、どう

すれば?」といった海外進出する際の相談や「製品が急に貿易できなくなった、なぜ?次はどうしたら?」といった思わぬ困り事にも具体的なアドバイスが可能です。すぐには解決できない場合もありますが、ビジネスが復活するための要所を伝えることでたちまち解決に至るケースもありますので、ぜひ窓口を有効にご活用ください。



右:(公財)京都産業21 事業推進部 市場開拓グループ 参事 グループ長 巽 健次氏

左:(公財)京都産業21 事業推進部 京都府海外ビジネスサポートセンター アドバイザー 杜 希玲 Peggy 氏

(一社)京都発明協会

国際出願に必要な情報や費用など 知財総合支援窓口で無料アドバイス。

海外進出しようとする中小企業に対して、外国における知的財産権制度の説明や海外での権利取得・出願にかかる費用の助成など「知財総合支援窓口」で常時相談に応じるほか、弁理士や弁護士による「知財相談会」(事前予約制)を定期開催。特許・商標などの出願から権利取得、模倣品をはじめとする権利侵害への対応など、海外展開における諸問題について相談が可能。必要があれば経験豊富な知財専門家を招いて個別に相談を行っている。

VOICE まず地区内サポート機関の担当窓口で直接相談。 海外進出の基本情報とアドバイスが大きな安心に。

知能コンピューティングの研究開発や学術研究用ソフトウェアの開発を大学や大手企業などから受託しています。海外向けウェブサイトや製品販売に挑戦してきましたが、昨年度から海外からの受託事業についても検討を始めました。しかし、受託研究の海外進出事例は入手しづらく、中国企業との商談会を前に何を準備していいかわからなかった時に思い浮かんだのが、(公財)京都産業21でした。近くなので行って聞いてみよう。担当の方から外国企業との商談に必要な資料の作り方など基本情報から教えて頂き

「これならできると不安が解消されました。ほかにも京都産業育成コンソーシアム主催の京都海外ビジネス交流会や(公財)京都産業21による輸出販売セミナーなどにも出席して、情報収集した結果、短期・中期・長期ごとの目標がイメージできてきました。本年度は世界的な技術公募の場への技術提案を行って、海外市場での実績づくりに取り組んでいきます。



(株)知能情報システム (KRP東地区 ASTEM棟 5階) 営業企画部 ジェネラルマネージャ 和佐 静磨氏

(公財) 京都高度技術研究所 (ASTEM)

留学生生活用の海外進出サポートセミナーから 現地法人の設立や海外展開につながる雇用も。

ASTEMではグローバル展開を目指す中小企業が現地の人材と交流し商習慣を学ぶ場として「留学生を活用した海外進出サポートセミナー」を開催。また増加するグローバル展開ニーズに対応すべく、本年度からグローバル化支援のコーディネーターを起用。さらに現地ニーズに対応するための製品改良を支援する「グローバル・ニッチ・トップ企業創出支援事業」をスタートさせた。外国出願にかかる費用助成の公募も合わせて、4つのグローバル化支援事業を展開している。留学生を活用したセミナーからは、中国での事業展開や米国での工場設立など実績も上がっており、海外進出の窓口として京都企業のさらなる活用を期待している。



留学生を活用したサポートセミナー

英語編はワールドカフェ形式、中国語編は企業のテーマごとの直接対話形式で、各5回程度開催。人的交流を介した情報収集の場として、海外進出の方向づけやイメージづくりに活用されるほか、中国語編では一企業の個別商品をテーマに、消費者の感性の違いなど具体的な現地情報の収集や意見交換の場として好評。

(地独) 京都市産業技術研究所

製品の成分分析や市場適合性など 技術的な支援を「知恵産業融合センター」で。

研究所内の「知恵産業融合センター」を窓口に、海外展開をしようとする製品について、その成分が輸出可能なものかどうか、製品に用いられている素材などが現地ニーズに合致したかどうかを同研究所の成分分析技術や市場データを活用してサポート。「グローバル・ニッチ・トップ企業創出支援事業」でも、技術面の支援を担当し、ASTEMと連携した支援を行っている。

技術相談を通じて海外市場のニーズにも対応できるアドバイスを提供。京都企業ならではの高い競争力を海外でも生かせるように支援することで、企業の成長につなげていきたい。

(地独) 京都市産業技術研究所 知恵産業融合センターセンター長 今井 健氏



コーディネーターによるグローバル化支援

海外での起業経験や中小企業のグローバル化支援の経験者をコーディネーターに起用。中小ベンチャー企業のグローバル化に関する具体的な課題について、相互に勉強できる研究会を開催予定。

グローバル・ニッチ・トップ (GNT) 企業創出支援

ASTEMと(地独)京都市産業技術研究所が支援する企業のうち、グローバル化の意欲が高い5社を対象とする。グローバル展開する際に現地ニーズに対応した商品改良が必要な場合、試作品等の研究開発費を補助。

外国出願のための諸費用の*公募助成

知的財産を活用してグローバルに事業展開を行う中小企業を対象に、公募によって外国特許庁への出願料や現地・国内代理人の費用、翻訳料、著作権関連の費用の一部(1/2以内)を助成。

* (公財) 京都産業21と日本貿易振興機構 (JETRO) でも公募しています。

国内市場の縮小等、中小・ベンチャー企業を取り巻く環境は、厳しい状況にあり、グローバル化を外すことはできません。市場の状況や現場ニーズを踏まえた「確実な展開」が必要です。

(公財) 京都高度技術研究所 経営・新事業創出支援本部長 孝本 浩基 氏



VOICE 実態に対応したサポートと環境づくりで グローバル化を支援。

京都市では、「中小企業グローバル化対応支援施策検討委員会」の検討結果を経て、今年度の事業を決めました。特定分野で世界一の技術を持つものづくり系を主とした近代産業や伝統産業、飲食・観光のサービス業やコンテンツ産業など、京都の強みを創出できる産業のグローバル化に力を入れます。今年度開始の「グローバル・ニッチ・トップ企業創出支援事業」では、ASTEMと(地独)京都市産業技術研究所が培ってきたネットワークを活かし、企業の強みを世界へ広げていくためのより実質的な支援を行います。また、京都府や経済界と共にJETRO京都事務所を誘致し、京都から「クールジャパン」の製品やサービスを世界に売り込む環境づくりも推進中です。



京都市 産業戦略監 白須 正氏

京都リサーチパーク(株)

世界各国とつながるリサーチパークの国際ネットワークで 企業と海外との有効なルートづくりをサポートします。

KRPが加盟するリサーチパークの国際組織を通じて全世界のリサーチパークと連携。リサーチパークならではの独自の海外展開支援を構築。



2013年8月、KRPで開かれた第3回ビジネスミーティング・アジアの参加者たち。アジア7カ国から37社が集まった。

KRP(株)では、海外進出に乗りだそうとご入居企業さまに対して、国際的なリサーチパーク組織のネットワークを活用した独自の支援に取り組んでいます。リサーチパークの全世界的な組織であるIASP(国際サイエンスパーク協会)においては、海外のリサーチパーク関係者向けにKRP地区の活動などを紹介することで、国際的な認

知度向上や個々のリサーチパークとのネットワーク構築につなげています。一方、アジア地域の組織であるASPA(アジアサイエンスパーク協会)では、アジア地域間の国際商談会「ビジネスミーティング・アジア」を2008年、2010年、2013年の3回にわたってKRP地区内で開催しています。加えて、アジア地域の優れた企業を表彰する

ASPAアワードでは、日本代表として、KRP地区からこれまでに2社が表彰され、海外向けのPRの場にもなっています。今後は協会を通じた活動だけでなく、海外の個々のリサーチパークと相互協力の体制を構築することで、ご入居企業さまを中心とした海外展開支援に活かしていく予定です。

KRPが加盟するリサーチパークの国際組織



国際サイエンスパーク協会 (IASP) 全世界のリサーチパークを束ねる組織。事務局はスペイン。



アジアサイエンスパーク協会 (ASPA) アジアのリサーチパークを束ねる組織。事務局は韓国。



大学リサーチパーク協会 (AURP) 全世界の大学リサーチパークを束ねる組織。事務局は米国。



海外ビジネスに役立つKRPの情報サイト。

<http://www.krp.co.jp/international/>



KRP(株)のホームページでは企業サポートの項目内に「海外お役立ち情報」の頁を設け、海外ビジネスをサポートする各種イベントの開催情報を時系列でリストアップ、タイムリーに発信しています。KRP地区内外で開かれる支援機関による海外進出ビギナーのためのセミナーや講演会、展示商談会などのほか、JETRO主催による勉強会や貿易実務講座、国際見本市や海外視察の公募情報などを掲載。海外ビジネスに必要な基本情報や事業展開の参考情報を収集する際のお役立ちサイトとして、ぜひご利用ください。また英語ページ(<http://www.krp.co.jp/english/>)では海外向けにKRP地区の紹介も行っています。



KRP 海外お役立ち情報 検索

KRP(株)スタッフ イベントレポート KRP STAFF EVENT REPORT

5/24
土曜日

クリエイティブテーブル アイデア発想法 ～アイデアパーソンになるトレーニング講座～

多方面で活躍するクリエイターの方を招き、ともに語り、双方向のコミュニケーションを体験することで、つながりの深いモノづくりの場を共有する「クリエイティブ・テーブル」。今回は、「考具」の著者である、(株)博報堂の加藤昌治氏を招き朝から夕方までのワークショップを開催。学生から社会人まで、38名が集まり、アイデアを出すためのアプローチ方法について講義を受け、実際にその方法を使ったアイデア出しに取り組んだ。



6/3
火曜日

第9回 KRPワンコインランチ 2.0 京都大学デザインスクールと KRP地区ご入居企業さまの交流企画

お昼の1時間に美味しいお弁当・興味深いスピーチ・参加者間の交流を凝縮。今回は『不利益システム研究所』というテーマで京都大学の川上浩司先生に、利便性の追求ではなくあえて不便にすることで、楽しみや幸せを見つける「不利益」についてお話しいただいた。同イベントは毎月開催。



6/7
土曜日

京大超交流会 学生から起業家まで大勢の参加者と交流

京都大学大学院情報学研究所同窓会が主催する「超交流会」に出展し、ベンチャー向けオフィスや「KRP-WEEK」をPRした。KRP9号館の(株)フューチャースピリッツさまもご出展。ブースを訪れた学生から起業家まで、大勢の参加者と交流が生まれる大賑わいの一日となった。



6/7.6/15
土曜日 日曜日

Android Wear Codelab & Ideathon & Hackathon

最新!ウェアラブル端末向けのAndroidアプリ開発

Google Developer Group Kyoto(GDG KYOTO)による、Android-Wear搭載ウェアラブル端末用アプリの勉強会&アイデアソン、ハッカソンがKRP1号館の会議室にて開催された。アイデアソンで出たアイデアをもとに、後日行われたハッカソンでチームごとにSDKを利用し開発。最後に、それぞれのアイデア&アプリを発表した。話題のウェアラブル端末のアプリがここKRP地区から創造される予感がしたエキサイティングなハッカソンとなった。



詳しい内容はWEBでチェック!
成長企業支援部ブログ <http://www.krp.co.jp/sks/>
町家日記 <http://www.krp.co.jp/machiya/blog/>
産学公連携部 <http://www.krp.co.jp/sangaku/event/>



……産学公連携部



……成長企業支援部



……営業部

KRPサークル紹介

束ねる サービス

KRP「束ねる」サークル活動サポート 新サークル「KRP ランニング ポエッツ」をはじめ 11サークルが活動中

KRP(株)では、KRP地区内の自由な交流促進を目指し、サークル活動費の一部補助やPR支援を行っています。ご入居企業の方が幹事となり、菜園サークル、テニスや英会話、将棋などのサークルが活動中です。2014年度は、新しくランニングサークルが加わりました。



[KRP ランニング ポエッツ]

ランニングの練習方法や効率的なフォームを学び、ランの楽しさを追求するサークルです。各自で目標を設定し、到達を目指す自由研究です。その気になった人からハーフ/フルマラソン、リレーマラソン等のランニング大会への参加を目指します。年数回は指導のプロフェッショナル、上級者(アスリート)からも技術を教わります。



ラン初心者から中級者まで、ヤングもシニアも、男子も女子も。ウェアとシューズとKRP地区の仲間とで、自分の何かを変えられます!

活動内容 座学や合同練習を月1-2回程度

お問い合わせ マルホ(株) 江藤 krprunning@gmail.com

お問い合わせ KRP(株) 束ねるサービス事務局

Mail: tabaneru@krp.co.jp Tel: 075-315-8342

サークルの情報はWebサイトからご覧いただけます。

<http://www.krp.co.jp/tabaneru/circle/>



KRPeople

KRPeopleはKRPエリアを拠点に活躍するすべての人、その意外な素顔に迫ります。

株式会社純夢プロジェクト (4号館 3階)

代表取締役社長 大島 行博氏

京都市出身。病院でリハビリテーション専門職として活躍した後、医療福祉系の専門学校で勤める。2010年会社設立後は、法人顧問・教育顧問・病院アドバイザーをしながら「リハビリテーション特化型・生活行為特化型デイサービス」を開業し、直営・フランチャイズを展開している。

元気と生きがい、夢をつくる場。

当社の創業のきっかけは、病院のリハビリ部門での勤務を通して障害をもつ人と触れ合ったことです。体が自由に使えることは当たり前じゃないと身をもって知り、私は自由に使えるのだから社会のために何かしたい!と考えたのです。それでリハビリテーション特化型・生活行為特化型の教育事業、研修事業に加え、デイサービス施設の介護事業である(株)純夢プロジェクトを2010年に起業しました。通常のデイサービス施設は入浴や食事の介助を行います。当施設はそれらを行いません。高齢者を「お預かり」する場ではなく「元気と生きがい、夢をつくる場」として、日常生活をご自身で行える体力作りのための個別運動プログラムを開発し、一人ひとりの生活行為実践メニューを展開するのが弊社の事業の特徴であり、他に見られない認可事業です。

ご利用者さまと地域に寄り添いながら。

純夢デイサービスセンターは、ひとり一人の体と暮らしに寄り添うかたちで接しますので、少人数しか受け入れられません。1回約3時間程度のプログラムを理学療法士と作業療法士がしっかりサポートするため、ご利用者さまの改善度・生活力の向上については高い評価をいただいています。さらに、楽しく気分転換になることはもちろん、生き甲斐となる「特別な楽しさ」を大切にしたいと考えています。例えば、リハビリで手指の機能が回復し、絵を描けるようになった画家の方が描かれた作品をロビーに展示しています。ゆくゆくは地域のコミュニティセンターなどで展示会を開催する夢を持っています。また、大学教授だった方には専門分野についてお話しいただくなど、ご利用者さまの人生が投影され、生き生きできる場を作っています。そして、スタッフにとっても、そのような場であって欲しいと考えています。また、スタッフは施設がある地元の方を中心に採用するようにしています。それは自分が暮らす場所を自ら育んでもらいたいから。「自分の暮らす場所にあるといいな」と思える場

を作ることは、地域の夢をかなえることにも繋がるはずです。また、ワークライフバランスに取り組み、基本的に残業はありません。私自身も愛犬と過ごす時間やドライブや将棋を楽しむ休日を大切にしています。働く人の夢も守れる場でありたいですね。

多くの人生と地域への「支援」を行っていききたい。

入居前も学会や研修で訪ねる度に感じていましたが、KRP地区は活気溢れる場所ですね。KRP(株)のスタッフを通じた素晴らしい出会いも多く、場所からも人からも元気をたくさんいただいています。現在、2015年オープン予定の中核センターの開設準備に取り組んでいます。ご利用者さまが自立するための能力開発システムを備え、入浴と食事介助も行う50人規模のセンターです。そしてその先には、本部と加盟社が共に夢を追いかけられるデイサービス施設のフランチャイズシステムと、子どもから高齢の方まで幅広いサービスを提供できる仕組みを作り、多くの人生と地域への「支援」を行っていきたくと考えています。混沌とした現代社会ですが、さまざまな夢を大切に、純粋な気持ちを忘れず、これからも夢の実現へ取り組んでまいります。社会貢献として、確かな経営として、純夢デイサービスセンターを運営する夢を持って頂ける方、純粋な希望を事業として展開されたい方はぜひご連絡下さい!いろんなオーナー様がおられます。

イチオシ Pick up!

リハビリ・生活行為特化型とは、食事や入浴介助ではなく「身の回りのことを自分でできるようにするためのサービス」を提供すること。明るく、カフェのような施設内にはトレーニングマシンが設置され、利用者はスタッフの指導の元で健康維持・改善のための運動を行う。



Newcomer

新しい入居企業さまのご紹介です。

4号館 3階

株式会社純夢プロジェクト



「純夢デイサービスセンター」の直営、フランチャイズ運営、医療・福祉施設における教育・研修事業、ケアに必要な機器の代理店事業を行っています。デイサービスセンターは現在計画中も含めて7事業所と、2013年より順調にエリア・事業所数ともに拡大。利用者のお世話をするのではなく、運動を促進することで利用者自身が自ら身の回りのことができるようになることを目指した「リハビリ・生活行為特化型」施設です。

株式会社純夢プロジェクト

代表取締役社長 大島 行博

TEL/075-754-7581

f <https://www.facebook.com/jyumuproject>

MAIL/junmu@cap.ocn.ne.jp

業種: 介護/福祉



参加者募集 セミナー&イベント46以上開催!

KRP-WEEK

2014

PRE EVENT
7.29 TUE
8.1 FRI
8.10 SUN

会場: 京都リサーチパーク内各施設

主催: 京都リサーチパーク株式会社
後援: 近畿経済産業局、京都府、京都市、京都商工会議所
京都産業育成コンソーシアム、京都産学公連携機構
(各イベントにより主催等は異なります)

8.1
[金]

KRP-WEEK基調講演
**KRP地区開設25年:
イノベーション・ハブ機能の進化に向けて**
京都の『ものづくり』文化と西欧近代科学の重層を考える

西欧社会で発祥しグローバル化を果たした近代科学の基本構造を検証し、京都の伝統的な「ものづくり」文化に暗示される、自然の中での人間の立ち位置についてKRP地区開設25年の節目に再考する。



(地独)京都市産業技術研究所・
(公財)京都高度技術研究所 理事長 西本 清一 氏

8.4
[月]

花園大学共催公開講演
ブッダに学ぶ組織論
2500年続く組織のサステナビリティ



8.6
[水]

花園大学共催公開講演
講演 コシノジュンコ日本のデザインを語る
対談 コシノジュンコxロバート キャンベル

対談

コシノジュンコ

X

ロバート キャンベル



8.7
[木]

同志社ビジネススクールMBA公開講座
**グローバル経済下における
中小・ベンチャー企業の
新たなビジネス展開を探る**



8.5▶8.7
[火] [木]

KRP交流DAY
KRP地区で活動する企業・団体によるパネル展示

お問い合わせ

京都リサーチパーク株式会社 KRP-WEEK事務局
TEL: 075-315-9333
E-mail: krp-week@krp.co.jp

詳細は→www.krp.co.jp/krpweek/



SHIMOGYO NAVI

京都リサーチパーク地区から見た京都、
下京区にスポットをあて、お届けします。



新鮮野菜を量り売り。お気に入りの農家を見つけよう。
「マイファーマー」がKYOCA1階にオープン

梅小路公園向かい側のビル「KYOCA」1階に(株)マイファーマーが運営する八百屋「マイファーマー」がオープンした。京野菜をはじめ、京都市中央卸売市場と連携し新鮮な野菜を取り扱う。また、店内には、同社が運営する農業学校(アグリイノベーション大学校)の卒業生の野菜を販売する棚も設置。飲食店や量販店などに、お気に入りの農家を見つけてもらうのが狙いだ。珍しい品種の野菜やこだわりの加工品も置いてあり、野菜の新たな魅力や農家との関わり方を気軽に見つけられる店内。梅小路公園へ行った際は立ち寄ってみては。



アクセス等詳細 | KRP東地区から徒歩約15分
住所: 京都府京都市下京区朱雀正会町1-1KYOCA(京果会館)
営業時間: 10:00~18:00 定休日:水曜日

下京警察署とKRP(株)が 「安心・安全環境づくり連絡協議会」を設立

京都リサーチパーク
安全・安心環境づくり連絡協議会 調印式



KRP地区ご入居企業さまのほか、会議施設・商業施設・駐車場等のご利用者、さらに周辺地域を考慮した安全・安心な環境作りとその維持向上のため、下京警察署と連絡協議会を設立しました。ご入居企業さまの防犯意識や少年の健全育成意識の醸成、周辺道路での交通安全意識の高揚に向けた取り組みを進めていきます。

編集 後記

KRP-PRESSを担当し丸2年。KRP地区の情報を広くお伝えすることを念頭に、毎号の編集に取り組んで参りました。「へー知らなかった!」と思っていた記事が、一つでもあれば大変嬉しく思います。これからWeb・Facebookも担当することになり、KRP-PRESSは2名体制で制作いたします。引き続きイベントの取材などでお世話になるかと思っておりますので、今後もKRP-PRESSをどうぞよろしくお願いいたします。(ひ)

配送・停止・変更のご希望は、
右記内容を明記の上 krppress@krp.co.jpへ

配送 ① 〒、住所 ② 団体名 ③ 部署名 ④ お名前 ⑤ TEL/FAX ⑥ メールアドレス ⑦ 「配送希望」 ※定期配送も可能です
停止 ⑧ ご登録No.(封筒宛名ラベル右下) ⑨ 「配送停止希望」 変更 ①~⑥のうち変更箇所と⑧のご登録No.

vol.137
Aug
2014

KRPRESS www.krp.co.jp

○編集・発行/京都リサーチパーク株式会社 〒600-8813 京都府京都市下京区中堂寺南町134番地 (ASTEM棟4階)
TEL:(075)315-9333 FAX:(075)322-5348
○編集長/鈴木 和哉 ○取材・編集・デザイン・制作・印刷/株式会社情通レゾナンス ○配送管理/有限会社セクレタリアット

KRP News Mail 配信中

毎月第2・4火曜配信

<http://www.krp.co.jp/pub/maga.html>